

# 2017 AOTS ANNUAL REPORT



一般財団法人

海外産業人材育成協会

The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships

# 目次

理事長からのごあいさつ、AOTSのミッション	01
AOTSの主な事業	02
事業実績	04
【特集1】AOTS同窓会活動と「ものづくり人材大使」の任命	06
【特集2】新輸出大国コンソーシアムへの参画と中堅・中小企業の海外展開支援	10
【特集3】日アセアン経済産業協力委員会(AMEICC)事業による海外人材の獲得支援事業について	12
2016年度 事業報告	13
地域別事業報告	14
1.アセアン地域	14
2.南アジア地域	16
3.東・中央アジア地域	17
4.中東・アフリカ地域	18
5.中南米地域	19
6.その他(欧州・大洋州・北米地域)	20
テーマ別事業報告	21
I.技術移転の促進	22
1.新興市場の開拓、現地拠点強化	22
2.低炭素化技術の移転	22
3.日本的管理・経営手法の普及	24
II. 海外の経済制度・事業環境の整備	25
III. 日本社会の国際化支援	26
1.日本人のグローバル化支援	26
2.外国人産業人材の受入れ支援	27
IV. ビジネス交流	28
V. その他	29
1.その他受託事業	29
2.研修センターの運営	30
資料(主な実施事業一覧、財務実績、評議員・理事・監事一覧、組織図、沿革、事務局所在地一覧)	31

名 称	一般財団法人 海外産業人材育成協会 The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships 略称: AOTS
設 立 会 長	1959年(昭和34年)8月10日 岡村 正 一般社団法人日本機械工業連合会前会長 株式会社東芝名誉顧問
事 業 目 的	産業国際化の推進、貿易の振興、投資活動の促進及び国際経済協力に関する事業を行い、もって我が国と海外諸国の相互の経済発展及び友好関係の増進に寄与する。
目 的 を 達 成 す る た め の 事 業	(1)国内外の産業及び人材の育成に必要な研修生等の受入及び研修 (2)国内外の産業及び人材の育成に必要な専門家等の派遣 (3)国内外の産業及び人材の育成に関する調査等 (4)国内外の人材の育成に必要な施設の管理及び運営 (5)開発途上地域における産業の育成に資する我が国中小企業の海外投資の円滑化を図るために必要な資金貸付及びこれに関連する調査
基 本 財 産	7億円
事 業 規 模	約97億円(2017年度予算額) 受入研修:220コース4,000人 海外研修:44コース1,170人 専門家派遣:330人 インターンシップ:70人
事 業 所	(1)国内拠点:東京(東銀座、北千住)、大阪市、豊田市 (2)海外拠点: バンコク、ジャカルタ、ニューデリー、ヤンゴン
職 員 数	125人 (2017年4月1日現在)

## 英文名称及び略称の変更について

一般財団法人海外産業人材育成協会は、2017年7月1日より英文名称を The Overseas Human Resources and Industry Development Association (HIDA) から The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships (AOTS) に変更いたしました。

当協会は、技術協力による開発途上国への貢献および日本と開発途上国との相互の経済発展のための事業を行っています。

財団法人海外技術者研修協会(AOTS)と財団法人海外貿易開発協会(JODC)が合併し、財団法人海外産業人材育成協会(HIDA)が発足して6年目を迎える2017年度、当協会は英文名称を The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships(AOTS)と改め、新生AOTSとして歩んでいくことになりました。AOTS、JODC、HIDAとして長年培ってきた国内外のネットワーク、海外の産業界で知名度のある「AOTS」ブランド等有形無形の資産を最大限に活用し、協会のミッションである『人材育成を通じ、「共に生き、共に成長する」世界の実現を図る』ための役割を果たしていく所存です。



2016年度、当協会は10月から「ものづくり人材大使」という表彰活動を始めました。我が国にとっても財産ともいえるべきAOTS元研修生の活動に積極的動機を与えるとともに、次の世代や周辺国の人材の育成等を奨励することを目的に、AOTSの元研修生たちの中で指導的役割を果たす方に対し任命を行っていきます。これら活動により、元研修生たちが各国において積極的に日本の輪を広げていくことを期待しています。当協会も元研修生による同窓会を中心とした人的ネットワークと連携し日本と国際社会の持続的発展に貢献していく所存です。事業実施に際し、引き続き国内外の政府、産業界、学会、地域社会等の関係各位より一層のご指導とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

一般財団法人 海外産業人材育成協会 理事長 栗山 信也

AOTSの  
ミッション

人材育成を通じ、  
「共に生き、共に成長する」  
世界の実現を図る。

# AOTSの主な事業

## 1 研修

開発途上国をはじめとする海外の企業等の技術者や管理者等に対する研修を行う事業で、対象者を日本に招聘して行う研修(受入研修)と講師を海外に派遣して行う研修(海外研修)があります。

### ●受入研修

- 技術研修**…日本の優れたものづくり・省エネ技術やサービス技術等を習得するための研修
  - └**一般研修**…日本語や日本の社会、企業文化等を学ぶ一般研修
  - └**実地研修**…個々の企業で、企業固有の技術を学ぶ研修
- 管理研修**…企業経営や工場管理等の経営手法を習得するための研修  
委託元のテーマに沿った研修

### ●海外研修

日本から海外に講師を派遣し、現地協力機関の協力を得ながら日本の優れた経営手法、生産管理手法や委託事業のテーマに沿った内容について学ぶための講義・演習

## 2 専門家派遣

日本の企業、産業界等から、主に開発途上国の日系企業、取引先企業、業界団体等に専門家を派遣し、OJTによる技術指導や委託元のテーマに沿った内容等を現地で助言・指導する人材育成事業です。

## 3 インターンシップ事業

企業活動のグローバル化に対応できる人材や、また、現地の市場特性に合致した新製品・サービス・ビジネスモデルを企画できる人材を育成するため、日本人の若手社会人・学生を新興国の企業・団体にインターンとして派遣します。

## 4 新国際協力事業

AOTSの半世紀以上の経験とネットワークを活かし、リーダーシップ、人材育成、生産管理、品質管理等をテーマとした研修や個別の日本語研修等を日本で実施します。

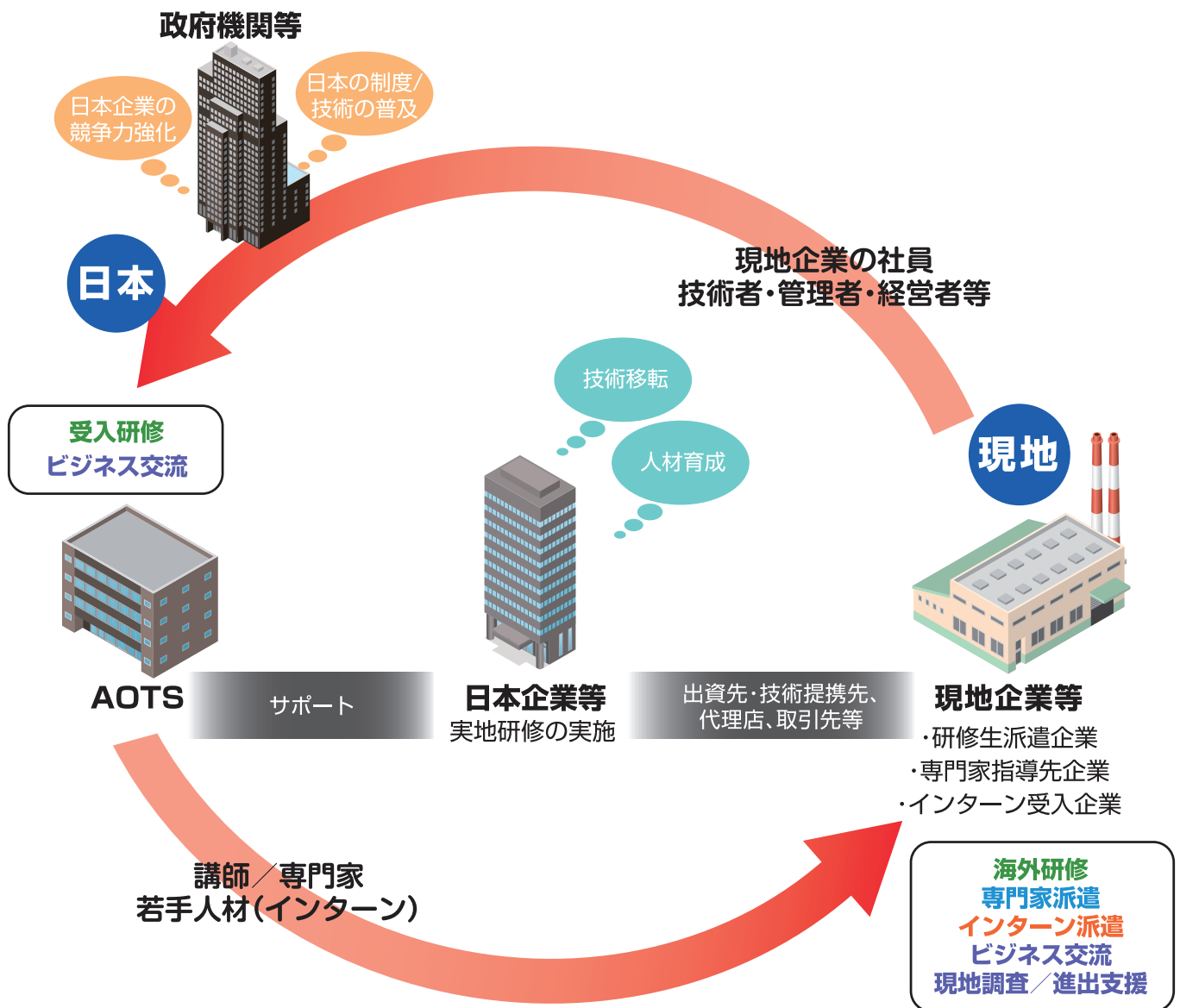
本事業はAOTS独自の事業として、国内外の企業や機関等の個別の要望を的確かつ迅速に取り込み、リーズナブルなコストで研修プログラムを提供します。

## 5 AOTS総合研究所

AOTSは新興国・開発途上国の人材育成に関わる豊富な業務経験と国内外の産業界および帰国研修生等の人的ネットワークを有しています。

AOTS総合研究所は、これらを有効活用して、ビジネス交流事業(海外インターンシップ、ビジネスマッチング等)、情報・調査事業、グローバル戦略事業、海外展開サポート事業を展開しています。





## AOTSによるサポート

### 受入研修

研修コース企画・実施  
研修生受入に関するサポート・助言  
研修生の招聘  
実地研修中のサポート・助言

### 海外研修・専門家派遣

現地協力機関との調整・研修コース企画・実施  
講師・専門家手配・派遣  
現地での指導に関するサポート・助言  
各種情報の提供・徹底した危機管理

### インターン派遣

インターン受入企業等手配  
インターンシップ内容・受入体制の調整  
各種情報の提供・徹底した危機管理

### ビジネス交流 現地調査/進出支援

情報発信  
現地ニーズ調査  
日本企業と海外企業との出会いの場の創出

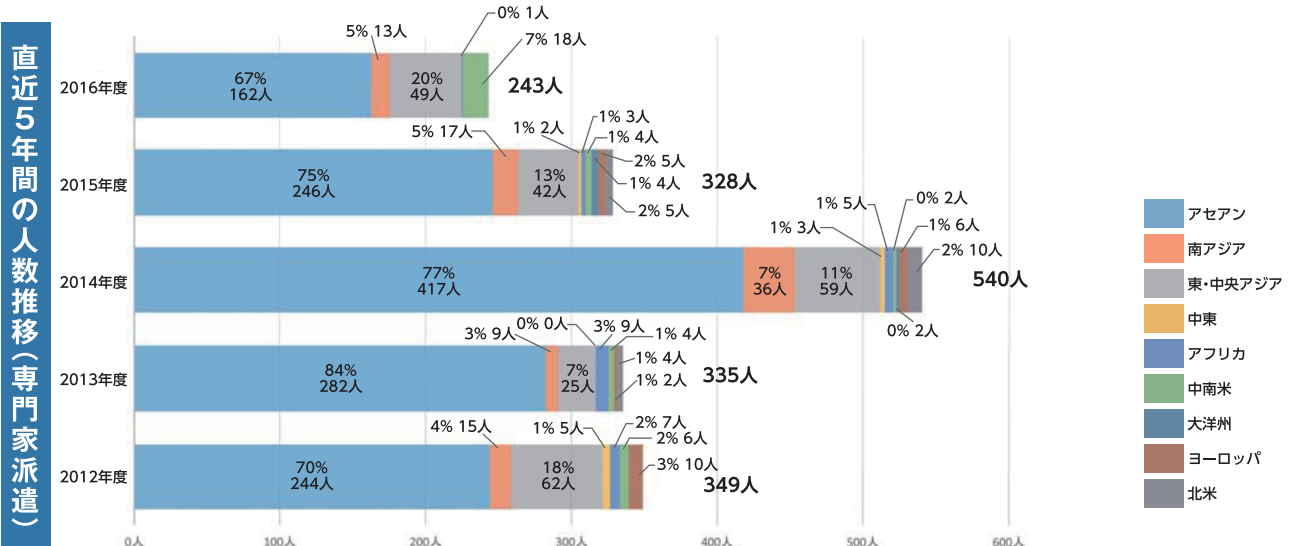
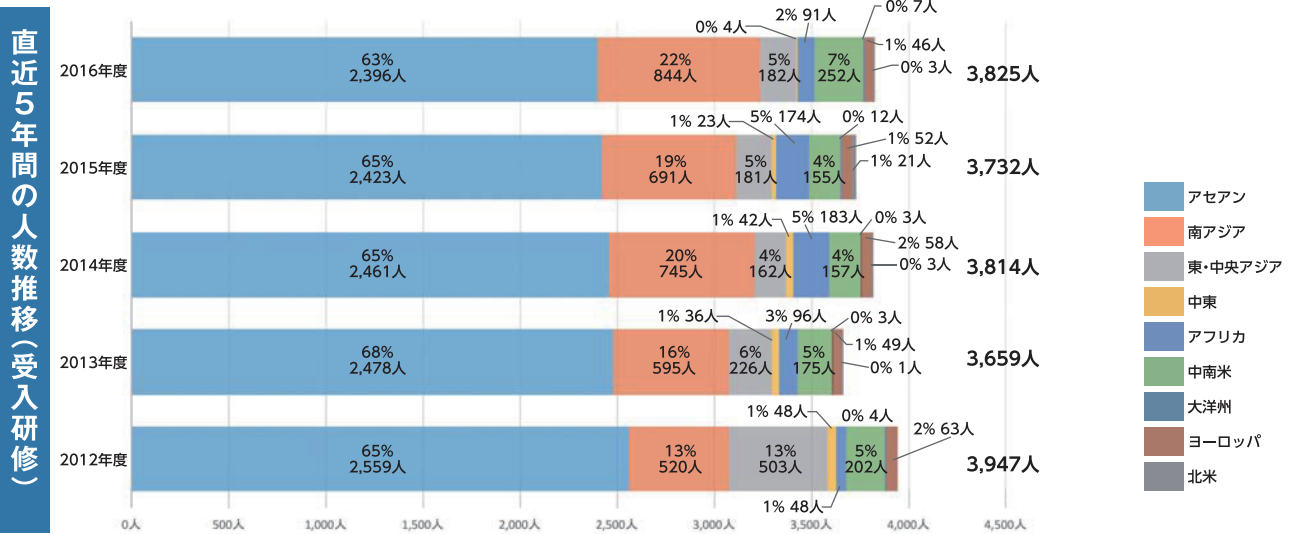
# 事業実績

## 国別・地域別事業実績

(単位：人)

	累計 (1959年度~2016年度)			
	受入研修	海外研修	専門家派遣	インターン派遣
アジア	158,608(85.3%)	172,122(86.2%)	8,283(95.6%)	1,079(96.2%)
中南米	11,571(6.2%)	15,844(7.9%)	181(2.1%)	23(2.0%)
アフリカ	6,175(3.3%)	4,344(2.2%)	92(1.1%)	6(0.5%)
中東	4,990(2.7%)	1,939(1.0%)	46(0.5%)	0(0.0%)
ヨーロッパ	3,865(2.1%)	5,133(2.6%)	33(0.4%)	14(1.2%)
大洋州	678(0.4%)	239(0.1%)	7(0.1%)	0(0.0%)
北米	123(0.1%)	9(0.0%)	19(0.2%)	0(0.0%)
全地域合計	186,010	199,630	8,661	1,122

	2016年度			
	受入研修	海外研修	専門家派遣	インターン派遣
アジア	3,422(89.5%)	1,270(59.2%)	224(92.2%)	101(91.0%)
中南米	252(6.6%)	872(40.7%)	18(7.4%)	8(7.2%)
アフリカ	91(2.4%)	2(0.1%)	1(0.4%)	0(0.0%)
中東	4(0.1%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)
ヨーロッパ	46(1.2%)	0(0.0%)	0(0.0%)	2(1.8%)
大洋州	7(0.2%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)
北米	3(0.1%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)
全地域合計	3,825	2,144	243	111



AOTSの57年にわたる人材育成の実績により、日本政府による各地域/国への産業人材育成の取組みの中に、AOTSによる支援が言及されました。

2016年8月27日及び28日、ケニア・ナイロビにて開催された第6回アフリカ開発会議(TICAD VI)に安倍晋三内閣総理大臣が出席され、「ナイロビ宣言」において、我が国の強みである質の高さを活かした人材育成を約束されました。

#### 「TICADVIにおける我が国の取組」より抜粋

人材育成・生産性向上等を通じた民間セクターの活動促進

#### 【人材育成】

「ABEイニシアティブ2.0」、AOTS-HIDAによる“モノ作り・メンテナンス人材”の育成、日本型教育の実践(高専含む)、資源開発分野における技術者育成をはじめ、研究・実学・ビジネス実践を通じて、経済活動の核となる産業人材を約3万人育成する。

2016年11月21日、安倍晋三内閣総理大臣は、アルゼンチン共和国マウリシオ・マクリ大統領を公式訪問され、産業人材育成の検討を行っていく確認をされました。

#### 日亜首脳会談共同声明より抜粋

経済関係:

両首脳は、一般財団法人海外産業人材育成協会(HIDA-AOTS)の既存スキームを活用することで、産業分野の産業人材育成の検討を行っていく意向を確認した。

## 2016年9月7日 ASEANビジネス投資サミット 安倍晋三内閣総理大臣スピーチ

### 安倍晋三内閣総理大臣のスピーチからの抜粋 (首相官邸HPより)

日本は、これまで55年以上にわたり、ASEANを中心とする世界各地で産業人材を育成してきました。累計で約38万人(\*1)、その半分はASEANです。

タイでは、日本のものづくり技術の研修を受けた経験者の有志が、その内容をタイの人々に教える学校を設立しました。「泰日工業大学」(\*2)というその学校を2013年1月に訪問した時、繁栄の象徴としてジャックフルーツの木を植えました。

植えた木が成長して、繰り返し実をつけるように、日本の協力は一回で終わりません。そこからどんどん輪が広がっていきます。

去年、クアラルンプールで、私は、ASEANの20程度の大学において、日本企業と連携して、産業人材を育成する講座を新設すると、お約束しました。

ラオスでも、この約束を着実に実行しつつあります。ラオスは、陸の架け橋です。ラオス国家大学やサワンナケート大学に御協力いただき、地元の学生を対象に、日本企業の物流管理を学ぶ講座を来年春に開設します>(\*3)

きめ細かな物流管理のノウハウ。それを知識として覚えるだけでなく、一緒に考えることで、それぞれの現場で「カイゼン」を重ねる力を身につけていただきたい。この講座に込められた願いです。

ここで学んだ人材には、ラオスに物流拠点を持つ日本企業で即戦力として活躍していただき、やがては、現地法人の経営を担っていただきたい。そして、さらには、ラオスの産業発展を牽引するリーダーになっていただきたいと思っています。

\*1: AOTSによる産業人材育成の実績

\*2: AOTS元研修生・元日本留學生が中心になり、タイ・バンコクで開校

\*3: 「日アセアン経済産業協力委員会事務局支援事業」大学寄付講座事業においてAOTSが実施(寄付講座は12ページ参照)



\*3 ラオス国立大学サワンケート大学において実施した物流・貿易基礎の寄付講座